



港区立南山幼稚園

Minato City, Nanzan Kindergarten

# 12月園だより

令和2年11月27日  
November 27, 2020  
園長 河合 晴美  
Principal  
Harumi Kawai



## 表現する楽しさ、つながる楽しさ

園長 河合 晴美

秋が深まる中、自然豊かな本園では、葉の美しさや日の暖かさに恵まれ過ごすことができました。親子で遊ぼうデー②も保護者の皆さまに多大な御協力をいただき、無事に実施することができました。ありがとうございました。

日常を積み重ねながら、学級や他学年の子どもたち同士の関わりが深まる様子が見られ、職員室では、日々のエピソードを共有しながら、成長を感じ、子どもなりの発想や行動に表れるおもしろさを楽しみ過ごしています。

さて、2学期も1か月を残すところとなり、子どもたち同士の関わりを活かして、親子で遊ぼうデー③に向けて取り組んでいるところです。今回は、表現しようとする姿から、学級の友達と話の世界をつくり上げていく楽しさを経験できるようにしています。

3歳児りんご組では、担任が進める簡単で分かりやすい話を聞き、自分も動きや言葉で参加しながらストーリーを共有しています。話を聞きながら自然に体を動かしていく様子が多く見られ、繰り返し楽しむことで、ストーリーに沿って動いていく様子が見られます。

4歳児ばら組では、絵本のストーリーに沿って自分も動いていく中で楽しさを感じ、もっとやってみようという思いから、新しい考えも生まれています。ストーリーを広げながらみんなの動きをつなげていくと楽しい話になることを経験しています。

5歳児さくら組は、担任から投げかけられた話をもとに、自分たちでその先のストーリーを考えました。それぞれが自分の考えや思いを表し、相手の思いや考えを聞き、受け入れていく過程で、その先の展開が決まります。そして、それらに沿った言葉や動き、必要となったものをつくるという目的を共有し、協同しつくり上げていくことを経験しています。

これらの活動で、子どもたちは、表現する楽しさからつながる楽しさを感じ、満足感や達成感を味わいます。担任は、子どもたちの力を信じ、熟成していくのを待つような援助が必要です。日々の取り組みを楽しめるように、季節柄、今後も健康管理に注意していただきますよう改めてお願いいたします。



<3歳児>



<4歳児>



<5歳児>

